

講義科目 : 人的資源管理論	単位数 : 2
担当 : 浅野 和也	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

「企業は人なり」「人材＝人財」といった言葉からもわかるように、人（人材）の存在を考えない企業経営はありえません。どのような人材を確保し育てていくかは企業の命運を左右します。同時に、企業の思いばかりが先行すると、従業員のモチベーションは低下し企業の持ち味も失われてしまいます。本講義では、日本企業の人材育成とその管理の方法を考察します。あわせて、その施策は働く側にどのような影響を及ぼすか、そして日本企業での働き方・働かせ方の問題を考えつつ、生活や社会への課題も考察したいと思います。

到達目標

- ・日本企業における人材育成の特徴について系統立てて理解・説明できる。
- ・日本企業が抱える労働問題について政策の内容をふまえて問題点を抽出し解決策への道筋を理解・説明できる。

授業計画

- 第1回 ガイダンス - 授業の進め方
- 第2回 企業経営と人材育成
- 第3回 雇用管理 1 - 雇用慣行と採用の流れ
- 第4回 雇用管理 2 - 組織設計と職務設計、配置
- 第5回 人事制度 1 - 職能資格制度
- 第6回 人事制度 2 - 人事考課（査定）
- 第7回 賃金管理 1 - 賃金体系と項目
- 第8回 賃金管理 2 - 賃金額と決まり方
- 第9回 労働時間管理 1 - 労働時間の長さや制度
- 第10回 労働時間管理 2 - 長さではない働き方の展開
- 第11回 能力開発 1 - 新入社員教育、自己啓発
- 第12回 能力開発 2 - 異動と成長
- 第13回 雇用の多様化
- 第14回 労使関係
- 第15回 総括 - 課題解決への道筋

教材・テキスト・参考文献等

プリント教材を配布、テキストは指定しません。参考文献は必要に応じて紹介します。

成績評価方法

最終レポート（50％）、講義内での課題レポート（30％）、平常評価（20％）。

その他

一部分の考察ではなく、毎回の積み重ねを経た総合的な視点をふまえた論理的思考による考察が非常に重要ですので欠席過多に注意してください。

新聞、ビジネス雑誌、テレビ・インターネット等のニュース報道からの情報収集を心がけてください。